



小田原 平塚・修善寺・柏久保正教会だより

2022年4月1日発行 第236号

КРЕСТЪ クレスト

2022年4月号

司祭 ディミトリイ 田中 仁一

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町四丁目 4-1

TEL/FAX : 0465-22-2792 携帯 070-5079-3408

E-mail: holyspiritodawara@gmail.com

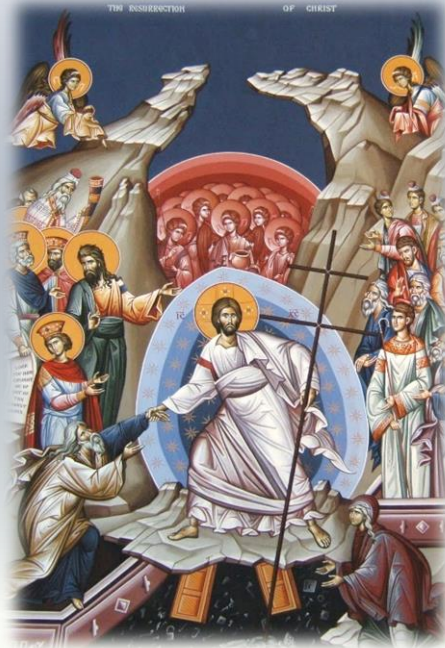
教団 HP: <http://www.orthodoxjapan.jp/>

小田原正教会 HP: <http://odawara-orthodox.com/>

郵便振替口座(小田原): 00270-6-15226

造られしは無し。
彼の中に生命有り、生命は人の
光なり。光は暗に照り、暗は
之を蔽ざりき。

イオアンに因る福音書一章



復活のイコン(解説は裏表紙)

太初に言有、言は神と共に在
り、言は即神なり。是言は太初
に神と共に在り。萬物は彼に由
りて造られたり、凡そ造られたる
者には、一も彼に由らずして

- 大齋第四 階梯者聖イオアンの主日聖体礼儀・月例パニヒダ・執事会 (第8調)
4月3日(日) 10:00～(9:30 痛悔)

- 聖枝祭(主のエルサリム入城/花の主日) 聖体礼儀(十二大祭)
4月17日(日) 10:00～(9:30 痛悔) ※成聖された枝花を配布します。



- 聖大金曜早課(十二福音) ※主の受難に関する十二の福音箇所が読まれます。
4月21日(木) 9:00～(約150分)

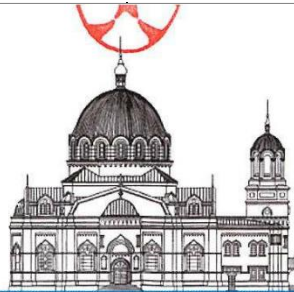
- 聖大金曜晚課(葬りの晩課) / 聖大土曜早課
4月23日(土) 9:00～(約50分) / 4月23日(土) 15:00～(約150分)

- 主の復活大祭 夜半課/十字行/早課/聖体礼儀
4月24日(日) 9:30～ ※感染状況に注意してください。詳しくは5ページ。

3月10日、宗務総局長・長司祭マルコ小池神父様を通じて、各地の日本ハリストス正教会に宛てて、ダニイル府主教座下及びセラフィム大主教座下の主教会議による声明の通達が届きましたので会報に掲載致します。両主教様の呼びかけに従い、私たちもウクライナでの残虐な破壊と行為が一日でも早く止まることを切に願って祈りたいと思います。

「和平を愛する者は福なり。彼らは神の子と名付けられんとすればなり。」—真福九端より—

HOLY AUTONOMOUS
ORTHODOX CHURCH
IN JAPAN
METROPOLITAN COUNCIL
4-1 Surugadai, Kanda, Chiyodaku,
Tokyo, 101-0062 JAPAN



聖自治日本正教会

101-0062
東京都千代田区神田駿河台 4-1

Tel.: 03-3291-1885 / Fax.: 03-3291-1886 / E-mail: ocj@gol.com

声 明

愛と平和の希求

聖自治日本正教会は、あらゆる暴力行為と破壊に反対します。そして、今般のウクライナにおける紛争の一日も早い終結を切願します。

聖自治日本正教会の全ての神品・教役者は、その敬虔なる信徒と共に、今般の紛争の当事者である正教の兄弟間のみならず、全世界における友愛と平和の実現のため、謙卑の心を以て衷心から祈り、この紛争によるすべての犠牲者と被災者を慮るための祈禱を献じてください。

全世界の安和と衆人の合一を希求します。

聖自治日本正教会
主教会議



2022年3月10日 大齋初週の日

復活祭の挨拶

司祭ディミトリイ田中仁一

教会には、ご存じのように「^{こよみ}暦」があります。一般社会の暦のように、私たちはこの暦に従って教会生活を送っています。復活祭から始まり、五^ご旬^{じゅん}節^{せつ}（聖神降臨祭）を経て、一年間のルーティンのように八調 32 週を過ごして、大齋に入り、受難週間、そしてまた復活祭を迎えるのです。齋は一年間の内、毎週水曜と金曜の齋も含めると、合計すると約 150 日となります。つまり、あまり意識しませんが一年間のおよそ半数が齋になります。

齋には祭が伴います。齋して祭を祝う。それが約二千年にわたる正教会の伝統であり、慣習であり、生活です。だから、私たちは齋には「期限」があるものだと思ってきました。

「エフレムの祝文」を読むのは大齋の間だけ、聖大ワシリイ聖体礼儀と先備聖体礼儀は、おおよそ大齋期間中に集中して行うものというような感じです。

エフレムの祝文や聖大ワシリイ聖体礼儀とは、そのような限定的なものなのでしょうか。

私には、どうもそのようには思えません。それは何も今世界がウクライナとロシアという二つの国、しかもどちらも私たち日本の正教信徒にとって兄弟のような国の間での戦乱がもたらす悲劇の只中にあるからというだけではありません。むしろ、あらゆる戦争、あらゆる悲劇、あらゆる憎しみには、全てコンテクスト（前後関係）があるということです。

たとえば、地球環境に優しいエネルギーを使って豊かな生活を享受^{きやうじゆ}するために、ある国からエネルギーを買う。そのとき、ある一部の人々がこれに係る巨大な利権をむさぼり暴利を蓄財し、その傍らで多くの人々の自由が抑圧されている。わかっているけど積極的に

非難しない。その結果、あるとき独裁者の出現し、世界に未^み曽^そ有^うの混乱と新たな対立をもたらす。これがコンテクストです。

このコンテクストの中に自分自身を置くと、あなたはどのような気持ちになりますか。私は痛悔せずにはられません。自分の無関心を、自分のたわごとを、自分の怠^{おこた}りを痛悔せずにはられません。そして、人間的な「正義」や人の数だけ存在するマスメディア的「真実」ではなく、絶対にして唯一の「真実」、すなわち「神」に就きたいという強い衝動に駆られます。エフレムの祝文の本質は、まさに「真実の神に就く」ことにあります。

そして、この真実の神に痛悔の心をもって就くとき、聖大ワシリイ聖体礼儀の祝文の次の箇所が思い出されます。『善なる者を善に守り、悪なる者を汝の仁慈をもって善なる者となし給え』、『夫婦を平和と同心とに護り、幼児を養育し、少年を訓導し、老者を扶持し、心狭^{こころせば}みたる者を慰め、散じたる者を集め、迷わされし者を帰して、汝が聖・公・使徒の教会に合せ給え』、『汝の聖神の力をもって諸教会の分岐を治め、異邦民の驕^{きやうぼう}暴を鎮め、諸異端の紛起を速やかに破り給え』。

私たちの齋はまだまだ続きます。私たちの痛悔に終わりはありません。そして、私たちの祭は、まさにこの真実の神の独り子が私たち、そして多くの人々のために流した血の値です。残念ながら、私たちがどんな善行を積もうとも、ハリストスが流した血の尊さに値することはありません。しかし、そうであってほしいと願うことはできます。

どうか、今年の復活祭は、私たちのために失われた全ての^{たましい}霊、世界のどこかで嘆き悲しむ全ての者を記憶するつもりで、痛悔の心を込めて、厳かに臨んでください。アミン。

最近の出来事・消息

小田原・平塚 **聖グリゴリイ パラマの主日聖体礼儀・月例パニヒダ** 3月20日(日)10時から主日聖体礼儀が行われました。司祭は説教の中で、聖大ワシリイ聖体礼儀で司祭が読む祈祷文を紹介し、私たちが現在直面している困難をこの祈祷文にそのまま願いを乗せて祈ることを話しました。また教会に宛てられた無名の励ましのお葉書を音読し、互いに尊重し合うことの大切さ、老若男女国籍を問わず、暴力のない世界を求めることの大切さを教会外の方も願っているということを参拝者に伝えました。最もオミクロン株が猛威を振っていた1月、2月は月例パニヒダを行わなかったもので、この3月は一月二月そして三月の永眠者を合わせて記憶しました。

大斎祈祷 3月7日から始まった四十日大斎では、今年は横浜教会と小田原教会で祈祷を分割して行っています。主に金曜日の時課と先備聖体礼儀は小田原で行っています。5名から6名で行っています。痛ましい出来事や災害と生きる今、心を落ち着けて祈ることによって霊の平安を得、集中して祈祷に個人の思いを乗せることができる貴重な時間が与えられていることに感謝します。

平塚地区復活祭前墓地祈祷 3月21日(祝)10時から平塚市営墓地を皮切りに那由多の郷、広川地区、土屋霊園を周り、平塚ハリストス正教会の各家庭の墓前にて永眠されたご家族様の霊の平安を祈りました。少し肌寒い一日でしたがお天気に恵まれました。春分の日ということもあり、墓地はどこも花で飾られ、その中で私たちもお墓を花でいっぱいにして祈りを捧げることができました。まだコロナ感染の心配があることから皆で集っての墓地祈祷開催ができませんでしたが、来年こそ皆で互いの墓地を訪れられることを願っています。

修善寺・柏久保 **正教勝利の主日聖体礼儀** 柏久保教会では3月12日(土)10時から、修善寺教会では13日(日)10時から、それぞれ主日聖体礼儀を行いました。静岡県下にはまだ蔓延防止等重点措置中だったため、基本的には大勢にならないよう配慮がとられました。その中でもどうしても今祈りを必要としている人にとって教会が開かれて祈祷を行えたことには、神の取り計らいを感じました。

横浜 **大斎期間祈祷** 3月6日(日)17時から赦罪の晩課を行って翌日7日から大斎祈祷が始まりました。今年は小田原教会と祈祷日を分けて行い、各祈祷には6名前後の信徒が集っています。正教勝利の主日には普段と同じように30名近くの方が集いガブリエル田中神父様によって、聖体礼儀に続いて月例パニヒダも行いました。



柏久保



横浜

献金報告 3/22 現在 ありがとうございます。

日付	氏名	摘要
2/20	日比野 正男兄	降誕祭献金
	日比野 正男兄	感謝献金
	荒井 譲兄	降誕祭献金
	荒井 智兄	降誕祭献金
	荒井 隆兄	降誕祭献金
3/6	松田 亨兄	パニヒダ献金
	神谷 淳一兄	パニヒダ献金
3/20	安達 紀彦兄	パニヒダ献金
	セルギイ ゴロバチョフ兄	パニヒダ献金
	岡野 康子姉	パニヒダ献金

日付	氏名	摘要
3/30	廣石 真太郎兄	パニヒダ献金
	神谷 幸夫副輔祭	パニヒダ献金
	倉科 卓郎兄	パニヒダ献金
3/22	佐藤 松雄兄	復活祭献金
	阿部 素子姉	復活祭献金

婦人会献金:

日付	氏名	摘要
3/20	廣石 マサ子姉	

小田原・平塚ハリストス正教会大斎祈祷スケジュール(4月)

- | | | |
|------------|------|--------------------------------|
| ■ 4月1日(金) | 9時～ | 早課・九時課・晩課・先備聖体礼儀 |
| ■ 4月3日(日) | 10時～ | 大斎第四主日 階梯者聖イオアンの主日聖体礼儀 |
| ■ 4月6日(水) | 9時～ | 早課・九時課・晩課・先備聖体礼儀 |
| ■ 4月15日(金) | 9時～ | 早課・九時課・晩課・先備聖体礼儀 |
| ■ 4月16日(土) | 17時～ | 聖枝祭 前晩徹夜祷 |
| ■ 4月17日(日) | 10時～ | 聖枝祭(主のエルサレム入城)聖体礼儀・花の主日 |
| ■ 4月21日(木) | 9時～ | 聖大金曜早課(十二福音) |
| ■ 4月23日(土) | 9時～ | 聖大金曜晩課(葬りの晩課) |
| ■ 4月23日(土) | 15時～ | 聖大土曜早課(プラシャニツァ十字行) |

2022年4月24日復活祭について

- 今年の復活祭も祝賀会は行いません。復活祭卵とケーキの受付也没有。
- 教会としては心苦しいことではありますが、ご参拝されても領聖を頂かない選択もあります。領聖は義務ではなく、神様と向かう個々の自由意思によるものです。
- 祈祷は最初から最後まで窓とドアを開けたまま行います。お身体の冷えが心配な方は厚手の上着等を着てご参拝ください。
- 鶏卵の祝福は通常通り行います。各家庭で紅卵を飾りかごに入れてご持参ください。(紅卵の作り方は墓地祈祷の予定(別紙)の裏面にあります。)
- 墓地祈祷の予定は別紙をご覧ください。

復活祭聖歌練習会

両日、一部参加は問いません。参加は自由です。聖大週間と復活祭の聖歌の練習をします。窓を開け、できるだけ人と人の間をあけて行います。

日時： 第一回 2022年4月16日(土)14時から16時

第二回 2022年4月20日(水)14時から16時

場所： 信徒会館

2022 年復活祭墓地祈祷・廻家祈祷

■藤沢大庭台墓園 七里ヶ浜霊園	5 月 2 日(月)	午前 11 時 午後 1 時
■久野霊園	5 月 4 日(祝)	午前 9 時 30 分 霊園上方から順に回ります。
■鳳巢院 福厳寺 願成寺	5 月 5 日(祝)	午前 10 時 00 分 午後 1 時 00 分 午後 1 時 30 分頃
■教会出発 大雲院 富士霊園	5 月 13 日(金)	午前 9 時 30 分教会出発 午前 11 時 10 分頃 午前 11 時 45 分頃
■多磨霊園 小平霊園	5 月 16 日(月)	午前 10 時 30 分 詳細相談 午後 14 時 墓前
■峰山霊園	5 月 30 日(金)	午前 10 時 30 分
■青山霊園 雑司ヶ谷霊園	6 月 6 日(月)	午前 10 時 墓前 午後 2 時 墓前
■袋井墓地・吉浜霊園		委細相談

※ 墓地祈祷についてのご相談は司祭までお願いいたします。

※ 交通の状況により予定の時間より前後することがあります。

◆廻家祈祷について◆

6月後半以降承ります。廻家祈祷・病者平癒をご希望される方は教会までご連絡下さい。緊急を伴う方はこれまで通りすぐにご連絡ください。

—司祭からのお詫び—

今年は小田原・横浜・柏久保および私で担当する東京大聖堂の各教会墓地祈祷が5月6月に集中し、この墓地祈祷の時間変更の都合がつきません。5月6月でな

復活祭献金・定額献金ご協力のお願い

今後も主の復活祭を継続して祝えるよう、また地域の祈りの場として維持できるよう努めて参ります。同封の献金袋をご持参いただくか、郵便書留や口座への振り込みをご活用下さい。(恐縮ですが振込手数料はご負担お願いいたします。) 口座番号は会報表紙右上に記載されています。ご協力を宜しくお願いいたします。

おうちでやってみよう! 復活祭のたまご飾り

紅卵の染め方

1. 洗って油分を落としてから固ゆでの茹で卵を作る。
2. 赤の食紅と酢小さじ一を鍋の湯に溶かし、
とろ火にかけておく。
(日本製の食紅なら、濃い目に作った染液の方が染まる。それでも真っ赤には染まりません。)
3. ゆで卵をムラが出ないように染液の中で転がし、色がついたら新聞紙などの上に取り出す。
4. 汚れてもいい布で卵の表面を拭く。ツヤを出したければサラダ油を布につけてもう一度磨く。



このほかにも玉ねぎの皮を利用した卵染めなどあります。関心のある方はぜひ調べてみてください。

卵やケーキは、箱やかごにきれいに飾って教会にお持ちください。祈祷中に成聖します。

聖堂の衣替え

今年はいわゆる「暦通り」に聖大週間のご祈祷を行うことができず、皆様にはご不便をおかけしてます。大斎から祭への衣替えは 4 月 23 日(土)9時から行う聖大金曜晩課(葬りの晩課)後に明るい色への衣替えを行います。約1時間の作業です。ご有志でご協力をお願い致します。



4月の永眠者一覧(敬省略)

永眠日	聖名	氏名	永眠年	縁故者
15日	首司祭イウスチン	山口 義人	2020年	山口 幸夫
17日	長司祭ヴィサリオン	高橋 長七	1957年	松川 忍み
8日	伝教者フェオドル	山口 蕃	1992年	山口 晃
2日	リヤ	樋口 ハル	1967年	樋口家
2日	イオアン	紺野 雅典	1979年	紺野 雅章
2日	アンナ	荒井 子品	1978年	荒井 譲
2日	ルカ	假野 千里	2017年	假野 君江
3日	アレキサンドル	松田 保重		
3日	ウエラ	渡辺 コマ	1980年	渡辺 宏
6日	アンナ	小杉 富美子	1928年	小杉 悦子
7日	ナタリア	樋口 藤子	2018年	原島 貴与
8日	イオナ	日比野 初五郎	1940年	日比野 勇
8日	イオシフ	窪田 辰五郎	1933年	窪田 幸夫
8日	ステファン	窪田 綱	1933年	窪田 幸夫
11日	パラスケワ	松尾 よ志	1986年	岡野 康子
13日	ニコライ	上野 貞一	1981年	上野 攻
16日	ニコライ	重田 鎭治	1990年	重田 仁
16日	マキシム	松川 良雄	1997年	松川 忍み
21日	エリザベタ	樋口 照子	2011年	樋口家
22日	ミハイル	中島 敬二	1944年	岡野 康子
24日	リュボフ	神谷 愛	1942年	神谷 幸夫
24日	アキラ	砂澤 二郎	1990年	
26日	ミトロファン	樋口 邦利	2014年	樋口家
27日	ハリサンプ	山本 富吉	1953年	山本 やす江
30日	エレナ	廣石 ミツ	1953年	廣石 利恵

今月は第 1 週日曜日に永眠者の記憶を祈る「パニヒダ」を行います。糖飯は有志にてご用意ください（量はご家庭の分を目安に。）ろうそくを献じに来られるだけでも遠慮なくお越しください。



【2022年4月】小田原/平塚・修善寺/柏久保・横浜教会月間活動予定表

日	曜日	祈禱・行事・集会	主日・調・聖書の読み
1	金	[O 小田原] †早課・9時課・晩課・先備聖体礼儀(9:00)	4/3 大斎第四週 階梯者聖イオアンの主日 第8調 使徒経:エウ6:13-20 福音経:マル9:17-31 ● 主日に聖体礼儀のある教会 は聖大ワシリイ聖体礼儀で す。
2	土	[午前:横浜 私祈禱] [O 小田原] 主日前晩禱(17:00)	
3	日	[O 小田原] †主日聖体礼儀・月例パニヒダ・執事会(10:00) [Y 横浜] 代式祈禱(17:00)	
4	月		
5	火	[東京]	
6	水	[O 小田原] †早課・9時課・晩課・先備聖体礼儀(9:00)	4/10 大斎第五週 エジプトの聖マリヤの主日 第1調 使徒経:エウ9:11-14 福音経:マル10:32-45 主日に聖体礼儀のある教会 は聖大ワシリイ聖体礼儀で す。
7	木	[東京] 生神女福音祭(十二大祭)	
8	金	[Y 横浜] †早課・時課・晩課・先備聖体礼儀(9:00)	
9	土	[K 柏久保] 代式祈禱(10:00) [Y 横浜] 主日前晩禱(17:00 D田中)	
10	日	[S 修善寺] 代式祈禱(10:00) [Y 横浜] †主日聖体礼儀・月例パニヒダ・執事会(10:00 D田中)	
11	月	[横浜]	
12	火	[東京]	
13	水	[Y 横浜] †時課・晩課・先備聖体礼儀(9:00) 執事会(14:00)	
14	木	[東京]	
15	金	[O 小田原] †早課・9時課・晩課・先備聖体礼儀(9:00)	
16	土	[O 小田原] 祭日徹夜禱(17:00)	4/17 十二大祭 聖枝祭(主のイエルサレム入城) 十二大祭 使徒経:フィリッピ4:4-9 福音経:イオ12:1-18 主日に聖体礼儀のある教会は 聖金ロイオアン聖体礼儀で す
17	日	[O 小田原] †聖枝祭聖体礼儀(10:00) 聖枝祭(十二大祭) [Y 横浜] 聖枝祭代式祈禱(10:00)	
18	月	[Y 横浜] †早課・時課・晩課・先備聖体礼儀(9:00)	
19	火	[東京]	
20	水	[東京]	
21	木	[O 小田原] 聖大金曜早課(9:00) [Y 横浜] 聖大金曜早課(17:00)	4/24 光明なる主の復活大祭 使徒経:使徒1:1-8 福音経:イオ1:1-17 小田原・横浜:復活祭祝賀会 は行いません。
22	金	[Y 横浜] 聖大金曜晩課(9:00) 聖大土曜早課(17:00)	
23	土	[O 小田原] 聖大金曜晩課(9:00) 聖大土曜早課(17:00)	
24	日	[O 小田原] †復活祭大祭 (夜半課・十字行・早課・聖体礼儀) 9:30 [Y 横浜] †復活祭大祭 (夜半課・十字行・早課・聖体礼儀) 9:30	
25	月	光明週間	
26	火	[東京]	ウィルスの感染状況は絶えず変 化します。参禱についてはご自 身の体調と合わせて慎重にご 判断してください。
27	水	[東京]	
28	木	[東京]	
29	金	昭和の日	
30	土	[O 小田原] 主日前晩禱(17:00)	

*[]内は司祭または教区の活動。 † means where Divine Liturgy is held. H O Y K S are initials of each parishes. *

フォトレポート

山手ハリストス正教会新聖堂 「東京^{しせいさんしや}至聖三^{さん}聖堂」 成聖式 2月27日



ギリシャ様式の聖堂



ギリシャの修道院で製作のイコノスタシス



ドームとシャンデリア

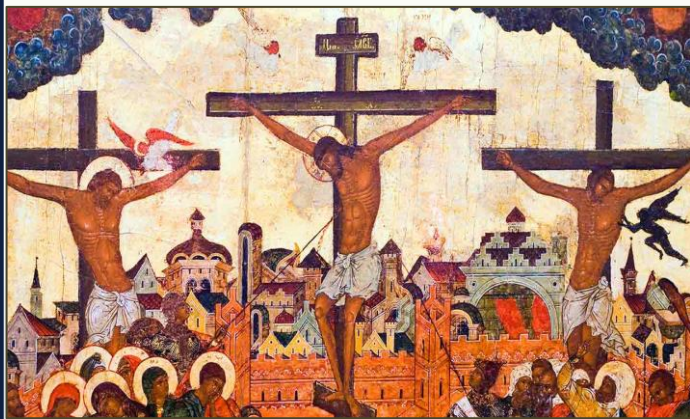


宝座に不朽体を安置する



両主教座下からの祝辞

聖大週間のアイコンから ～主の磔刑—聖大金曜日より～



主の磔刑のアイコンは主の右手元に生神女マリヤが立つものが多いが、これは主ハリストスと主の両側には重罪人が共に^{はりつけ}磔にされているアイコンである。主の左手側の罪人が主をののしると、右手側の罪人は彼をたしなめ自分の罪を主の前で認めた。そのとき、右手側の罪人に向かって主は「あなたは今日私と共に天国にいるだろう」と言った。自分が誤っていると認めた者が天に上げられることを明らかにした出来事をこの一枚のアイコンで全て表している。

表紙のアイコンの解説

表紙のアイコンは「主の復活」である。これは主ハリストスが地獄に降って、そこで何をなしたかを視覚化している。中央に立つハリストスを包む青い楕円形の「マンドーラ」は神の力と光を意味している。彼の神の光によって死の闇を打ち壊したのである。山も頂を垂れ、天の軍勢もハリストスの後ろでその様子を見て驚いている。主の右手側には旧約時代の預言者ダヴィドやソロモンたちと前駆授洗イオアンが立っている。ハリストスの足元には破られた地獄の扉があり、その下には人間を繋いでいた鎖や鍵が散らばっている。死から甦って光り輝くハリストスは人が罪に偏りがちになる元となったアダムとエバをもその手首をしっかりと掴んで墓から立ち上がらせようとしている。ハリストスを信じる者にとって希望と再生のアイコンである。